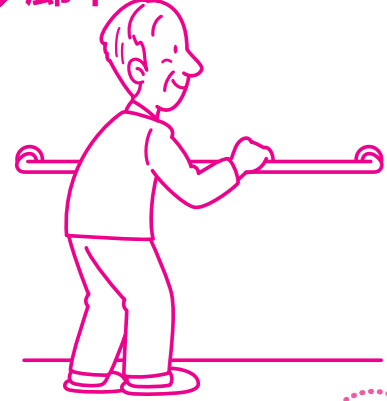


コープハウジングひろしま(株)より 介護リフォームのご提案

1 手すりの取付け

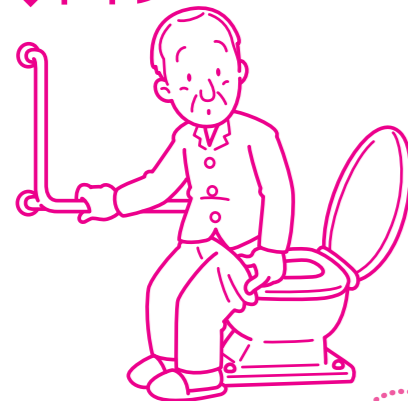
◆廊下



材料・工事費込 ¥22,300~
自己負担額 **¥2,230~**
《標準工事内容》手すり(L型/1本)、取付工事

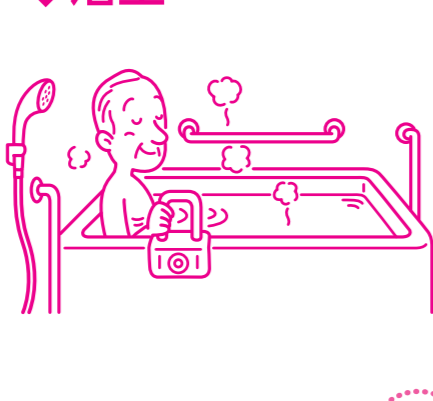
廊下、便所、浴室、玄関、玄関から道路までの通路等に転倒防止若しくは移動又は移乗動作に資することを目的とするもの。

◆トイレ



材料・工事費込 ¥29,300~
自己負担額 **¥2,930~**
《標準工事内容》手すり(L型/1本)、取付工事

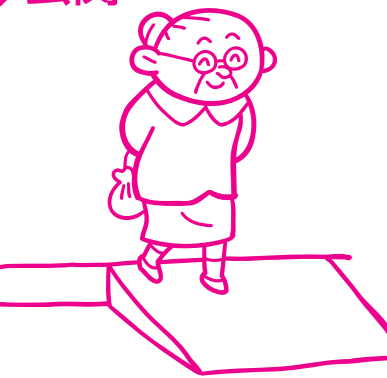
◆浴室



材料・工事費込 ¥29,000~
自己負担額 **¥2,900~**
《標準工事内容》手すり(L型/1本)、取付工事

2 段差の解消

◆玄関



材料・工事費込 ¥28,700~
自己負担額 **¥2,870~**
《標準工事内容》式台、取付工事

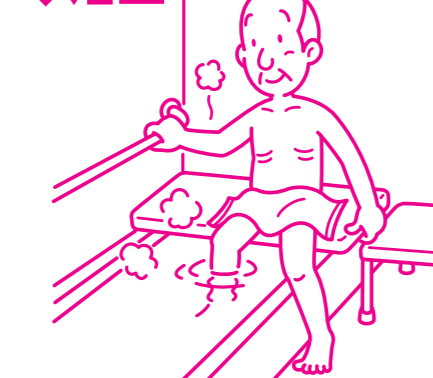
居室、廊下、便所、浴室、玄関等の各室間の床の段差及び玄関から道路までの通路等の段差を解消するための住宅改修をいう。

◆門まわり



材料・工事費込 ¥47,250~
自己負担額 **¥4,725~**
《標準工事内容》踏み台、施工費

◆浴室



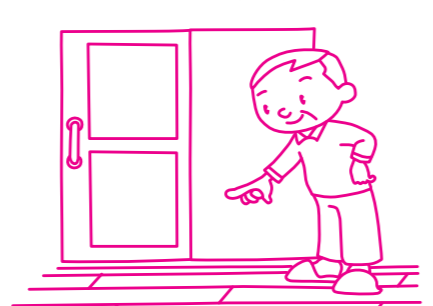
材料・工事費込 ¥37,800~
自己負担額 **¥3,780~**
《標準工事内容》バスボード、取付工事

住みなれた「わが家」で ゆっくりと過ごすことが『いちばんの安心』です。

3 滑り防止および移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更

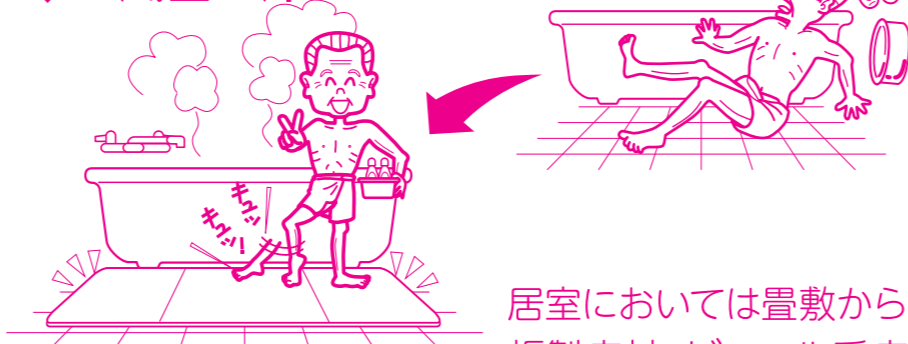
◆フローリング

畳からフローリングへ(6帖)



材料・工事費込 ¥255,700~
自己負担額 **¥75,700~**
《標準工事内容》畳撤去、下地、断熱材、フローリング、施工費

◆お風呂の床



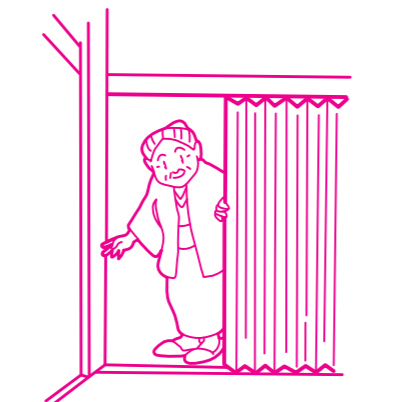
材料・工事費込 ¥136,300~
自己負担額 **¥13,630~**
《標準工事内容》浴室すのこ、取付工事

居室においては畳敷から板製床材、ビニール系床材等への変更、浴室においては床材の滑りにくいものへの変更が想定されるもの。

4 引き戸等への扉の取替え

◆アコーディオン戸

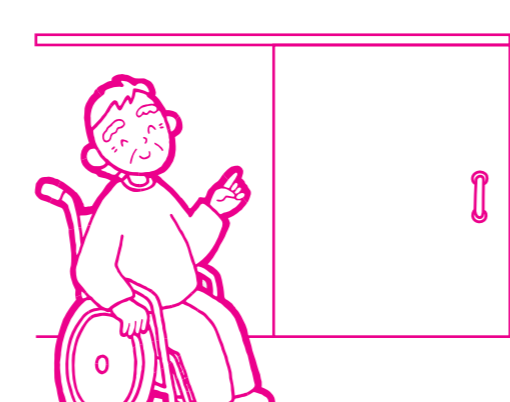
引違いガラス戸からアコーディオン戸へ



材料・工事費込 ¥55,300~
自己負担額 **¥5,530~**
《標準工事内容》アコーディオン(W900×H1800)、取付工事

◆引戸

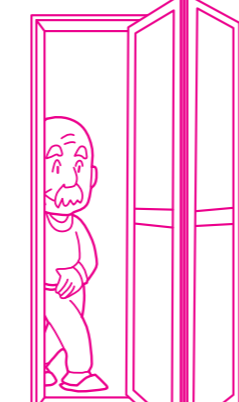
片開き戸から引戸へ



材料・工事費込 ¥76,400~
自己負担額 **¥7,640~**
《標準工事内容》既存建具撤去・処分、フラッシュ引戸(鍵なし)、取付工事(アウトセット)

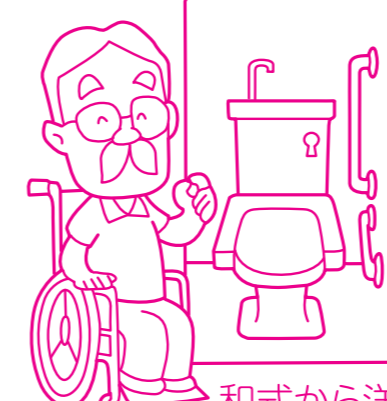
◆折れ戸

片開き戸から折れ戸へ



材料・工事費込 ¥84,000~
自己負担額 **¥8,400~**
《標準工事内容》既存建具撤去・処分、折れ戸、取付工事

5 洋式便器等への便器の取替え



和式から洋式便器に取替える場合など。

材料・工事費込 ¥370,000~
自己負担額 **¥190,000~**
《標準工事内容》

6 その他

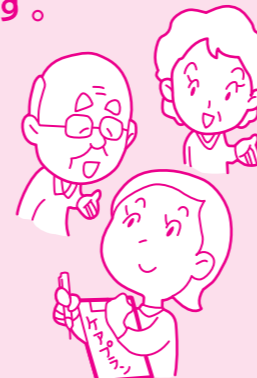
①～⑤の改修に付帯して必要となる改修

たとえば…

- ①手すりの取付け
手すりの取付けのための壁の下地補強
- ②段差の解消
浴室の床の段差解消(浴室の床のかさ上げ)に伴う給排水設備工事
- ③床又は通路面の材料の変更
床材の変更のための下地の補修や根太の補強又は通路面の材料の変更のための路盤の整備
- ④扉の取替え
扉の取替えに伴う壁又は柱の改修工事
- ⑤便器の取替え
便器の取替えに伴う給排水設備工事(水洗化又は簡易水洗化に係るものを除く。)、便器の取替えに伴う床材の変更

◆介護リフォームの流れ

コープハウジングひろしま(株)では、担当ケアマネジャーの助言に基づき、できるだけお客様ご本人に立ち会っていただきながら、位置や高さなどを決めていきます。



ご存知ですか?

◆介護保険制度を利用した住宅改修◆

《対象の条件》

1. 要介護認定で要支援・要介護と認定されている事
2. 福祉施設に入所または病院に入院していない事。
3. 改修する住宅の住所地が被保険者証の住所地と同一である事。

《助成額》

原則として、**工事費総額の1割負担**で利用できます。
ただし、改修が必要と認められた部分について限度額20万円
※20万円を超える工事の場合は20万円までが該当します。
※工事費用が総額20万円になるまで複数回の利用が可能。

このような場合は更に新たに20万円までの上限額が設定されます。
・「要支援」「要介護」のランクが3段階以上上がった場合、1回限り再度改修可能。
(例) 要介護2の人が要介護5になった場合など
・転居して、住宅が代わった場合。

★介護サービス(助成金の支援を受けるには)を利用するには、要介護の認定を受ける必要があります。
★市町村によって介護サービスの規定が若干異なりますので、お問い合わせください。
★原則としてお一人あたり一生涯のうち一度だけ受けられるサービスです。
同居している家族に介護保険のサービスを受けられる対象者が複数おられる場合は、それぞれ支給申請を行うことができます。

《対象となる改修》

- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③滑り防止および移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更
- ④引き戸等への扉の取替え
- ⑤洋式便器等への便器の取替え
- ⑥その他

<http://www.hiroshima.coop/coophousing/>

コープハウジングひろしま(株)のホームページでもたくさんの実例をご紹介します。



リフォームに関する情報はもちろんカルチャー教室のお知らせや社員によるブログリレーなど役立つ情報がいっぱいです。